

# 情報共有資料

目次	
1. ワークショップの目的と成果	2
2. 複合災害による被害想定と 防災関係機関による緊急活動内容	5
3. 本日のワークショップの検討テーマ	8

平成28年11月23日

1

## 水害に強いまちづくりWSの目的と成果

### 目的

本ワークショップは、土器川において堤防決壊等を伴う大規模災害が発生した際の避難行動等(タイムライン)に関する議論を行い、今後の自助(住民)・共助(地域コミュニティ)・公助(行政)の課題等を抽出することで、「土器川の減災に係る取組方針」に反映し、住民の命を守るための「水害に強いまちづくり」を着実に実行するためのもの。

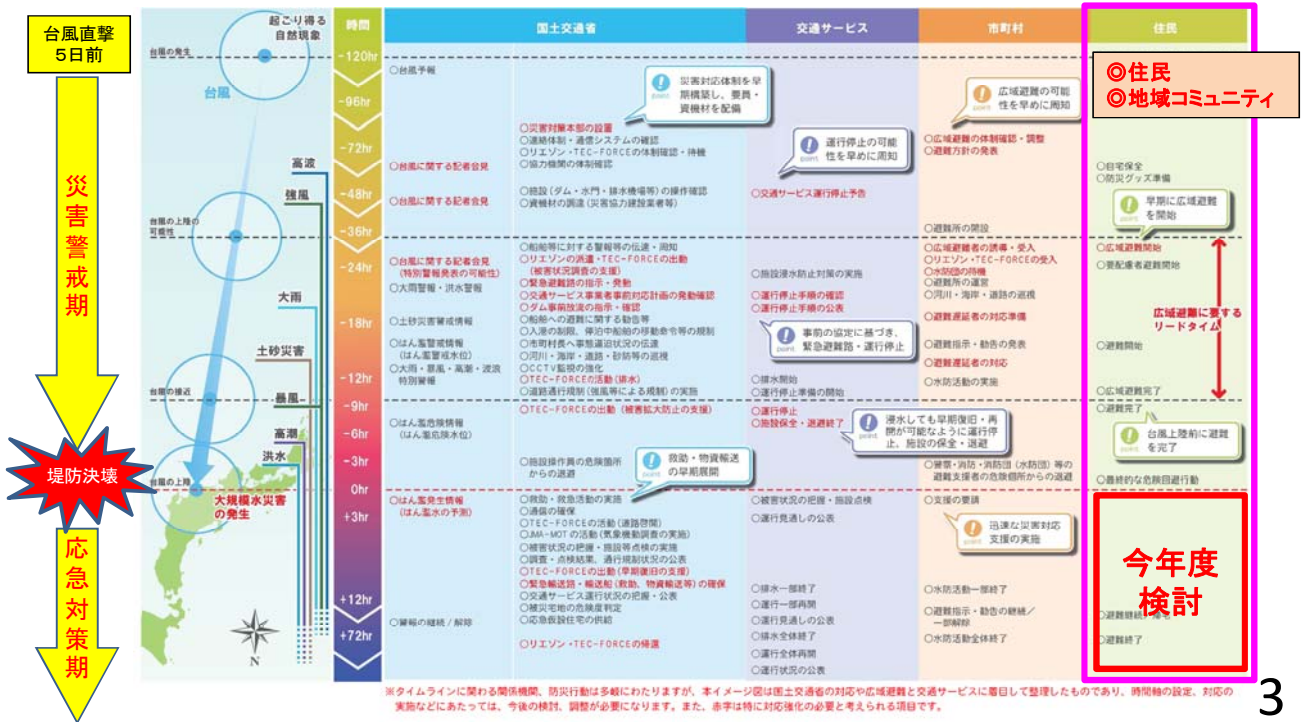
### ワークショップ(2回)における成果

- ①住民目線による「タイムライン(堤防決壊～10日後)」の作成
- ②“水害に強いまちづくり”のための課題や対策アイデア(重点対策)の整理

2

# タイムライン(防災行動計画)とは

- タイムラインを構成する三つの要素:「何時(行動時刻)」、「誰が(組織・主体)」、「何を(防災行動)」
- 大規模水災害の発生前から各主体(住民を含む)が迅速で的確な対応をとるためには、各主体協働による時間軸に沿ったタイムラインを活用した取り組みを行うことが重要。



3

# ワークショップの進め方

平成28年  
10月29日(土)

事前説明会

- ・防災関係機関の緊急活動内容の共有
- ・防災行動イメージの共有

11月23日(水)  
勤労感謝の日

第4回  
ワークショップ

○第4回 検討テーマ:  
**大規模水害時の住民の  
防災行動シミュレーション**  
～いつ、誰が(自助・共助・公助)、  
何をするか～

タイムライン(素案)

平成29年  
1月15日(日)

第5回  
ワークショップ

○第5回 検討テーマ:  
**“水害に強いまちづくり”のための  
住民タイムライン作成と重点対策**  
～私たちが出来ることから、始めよう～

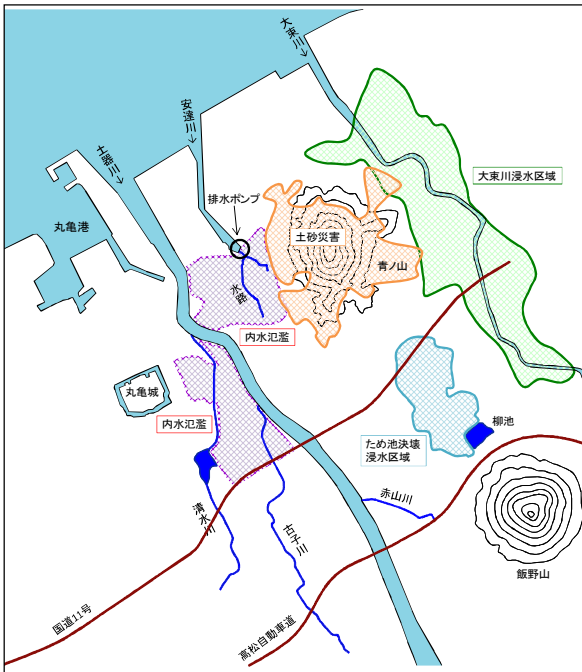
モデル地区で作成した住民タイムライン(ひな型)をもとに、住民タイムライン・リーフレットを作成し、地域全体での防災行動支援ツールとして活用

4

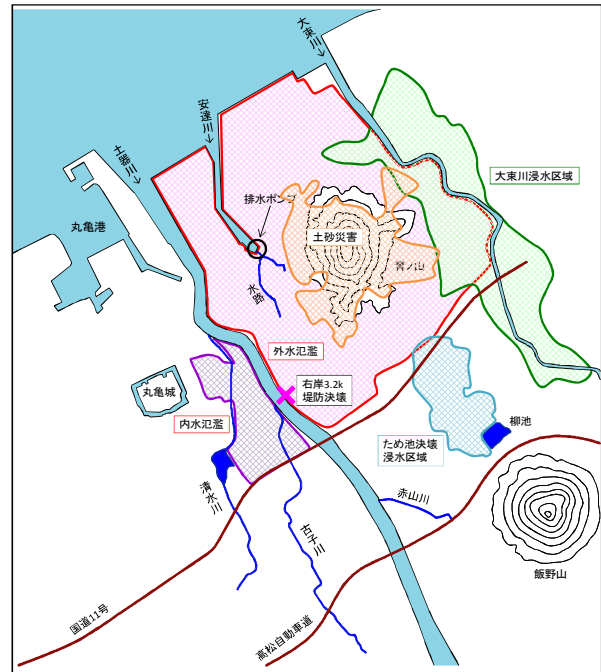
## 河川氾濫(複合災害)の時系列イメージ

- ◆土器川の堤防が決壊するほどの大規模な降雨が継続した場合、土器川堤防決壊前にはすでに各種災害(中小河川氾濫、内水氾濫、土砂災害、ため池氾濫)の発生が想定される。
- ◆各種被害想定(香川県公表)を組み合わせ合わせた複合災害を考慮した検討とする。

【土器川堤防決壊前の“各種災害”想定イメージ】

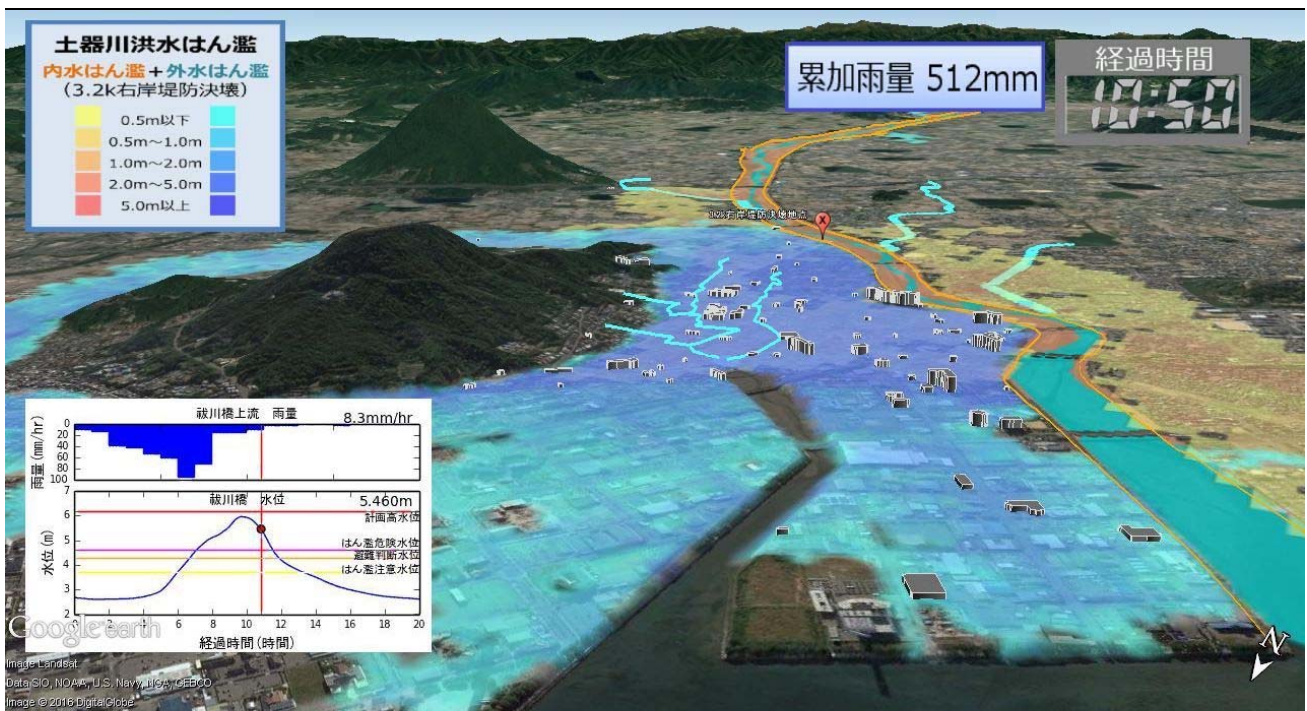


【土器川堤防決壊後の“外水氾濫+各種災害”想定イメージ】  
(土器川右岸3.2k堤防決壊)



5

## 土器川洪水氾濫アニメーション(内水氾濫と河川氾濫)



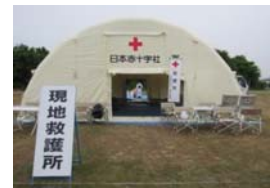
6



# 防災関係機関による緊急活動の内容

※防災関係機関(指定行政機関、地方公共団体、指定公共機関)が行うべき  
応急対策活動

- ①災害対策本部の設置
- ②救助・救命活動
- ③医療活動
- ④緊急輸送のための交通の確保・緊急輸送活動(道路啓開など)
- ⑤浸水地区での緊急排水活動(ポンプ排水)
- ⑥避難者等への対応(物資の調達・供給、応急収容活動)
- ⑦災害時要援護者(高齢者、幼児など)に対する支援
- ⑧保健衛生、防疫等に関する活動(トイレ対策、ゴミ対策など)
- ⑨防災情報の収集・伝達(画像データ収集、マスコミ連携など)
- ⑩社会秩序の確保・安定(治安の悪化防止)
- ⑪広域連携・支援体制の確保(民間企業との応援協定など)
- ⑫基幹交通網の確保(重要な路線・拠点の早期復旧)
- ⑬行政、民間企業等の業務・事業継続性の確保



注)上記①～⑬の詳細な内容は、「参考資料」を参照のこと

7

## 本日のワークショップの検討テーマ

### 【検討一】 避難所、緊急活動内容の確認

～緊急活動は、どこで行われるか～

- ①自宅・職場(居住地・勤務地シール)
- ②避難所(旗立てグッズ)



- ③救助・救命・医療活動
  - ④緊急輸送活動
  - ⑤緊急排水活動
  - ⑥物資の調達・供給
- (透明シートにマーカーで記入)

### 【検討二】 大規模水害時の住民の防災行動シミュレーション

～いつ、誰が(自助・共助・公助)、何をするか～

- ①ステージの設定
- <ステージ1>  
土曜日 午後3時頃  
・逃げ遅れ、孤立者、  
救命・救助・医療活動など
- <ステージ2>  
火曜日 午前6時頃  
・避難者、緊急輸送活動、  
緊急排水活動など



- ②災害情報、緊急活動の提示

- ③防災行動の意見出し(意見カードに記入)



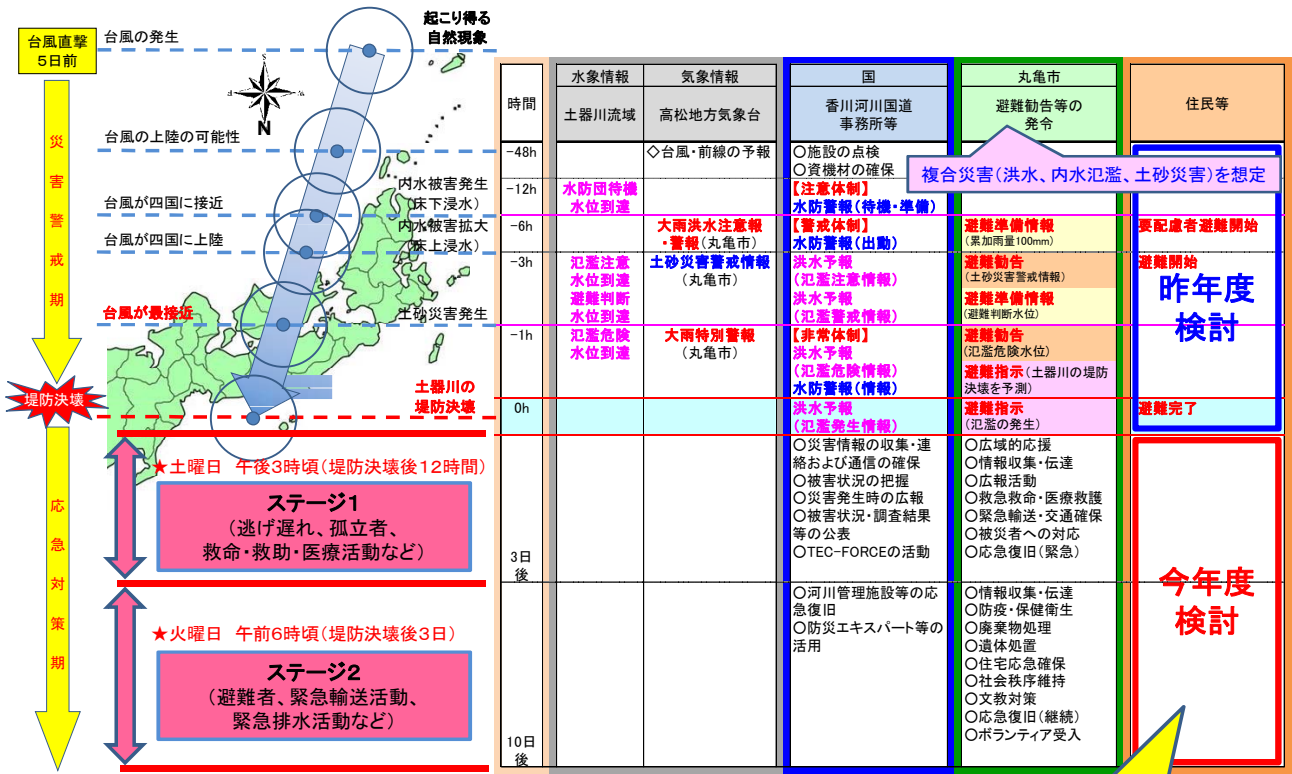
- ④各テーブルで意見の共有・分類  
(模造紙に貼り出し、意見の読み上げ、  
補足意見の記入、キーワードの記入)



- ⑤全体で意見の共有  
(グループ発表、ふり返り)

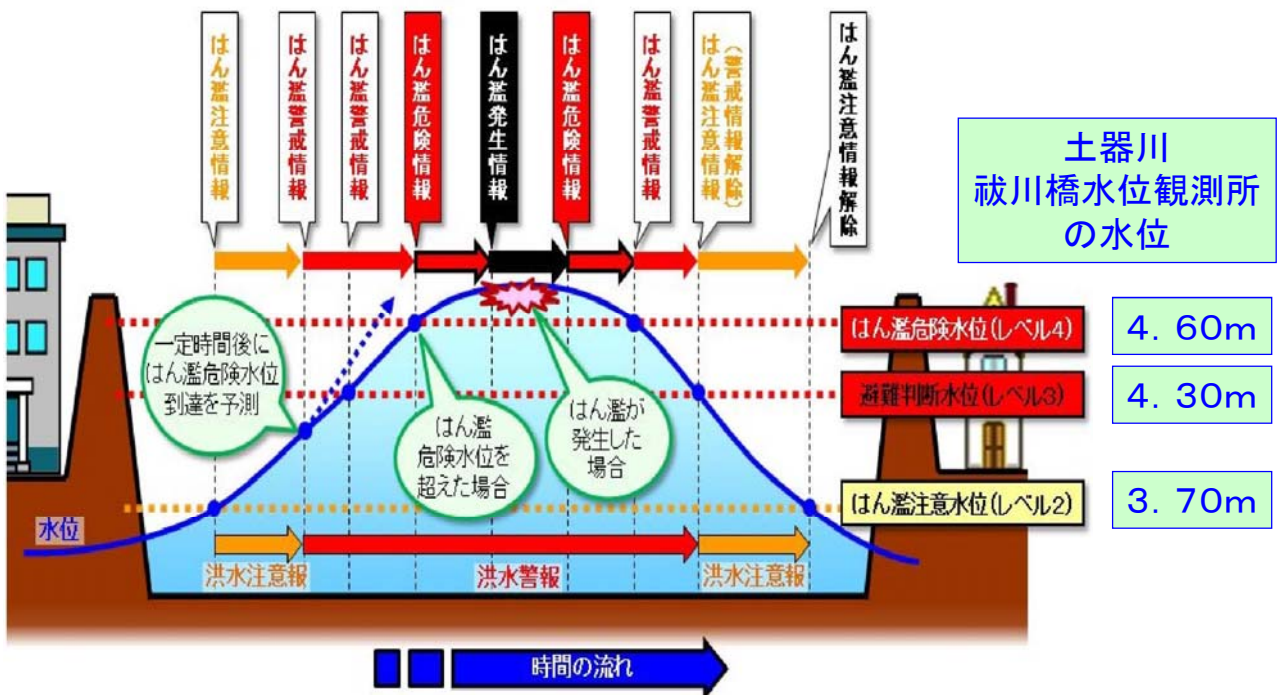
8

# 土器川モデル地区におけるタイムライン(案)



第4回ワークショップでの意見を集約して作成

# 土器川の水位情報(洪水予報)



出典: 気象庁HP